

令和3年8月熊野市教育委員会会議録

1. 日 時 令和3年8月26日(木) 午後4時00分から
2. 場 所 熊野市労働福祉会館 会議室
3. 出席者 倉本教育長、大久保委員、糸川委員、北野委員
4. 事務局説明員
雑賀総務課長、弓場社会教育課長、森倉学校教育課長補佐
泉総務課庶務係長
5. 教育長報告
 - (1) 一般経過報告
 - (2) 事件・事故・問題行動等
 - (3) 今後の予定
 - (4) その他
6. 議 事
(議案第1号) 令和3年度熊野市教育費補正予算案について
7. 報 告
8. その他
 - ・今後の事業等について
 - ・国体について
 - ・今後の教育活動について

□開会

(教育長) 開会の宣言

□教育長報告

(教育長・事務局) (令和3年7月30日から令和3年8月26日までの一般経過報告、事件・事故・問題行動等、今後の予定・その他について報告)

(教育長) 教育長報告につきまして、何か質問等はございませんでしょうか。

(委 員) 8月24日予定だった地域未来塾のオンラインっていうのは、中止になってますけど、実際あるとしたらどういう形です予定だったんですか。

(事務局) 形としては、ZOOMを介して大学生が、事前に子供たちに渡して回答したプリントを回収して、その内容について大学生が説明をするというものです。

(委 員) 子供たちは一か所にまとまってやる予定だったのか。

- (事務局) 自分の家から繋げる予定としておりました。
- (委員) 個別で行うという感じだったんですね。
- (事務局) はい。
- (委員) 大学生も家からという予定だったんですか。
- (事務局) 大学生は、教育委員会の方に来てもらいまして、ZOOMにより指導するという形の予定でした。
大学生自身もオンライン授業となっておりまして、8月中の授業もオンラインとなっている状況で、学生が都合をつけられなかったので断念させていただきました。
- (教育長) そのほかありませんでしょうか。よろしいでしょうか。それでは事項3・議案に入ってまいります。議案第1号令和3年度熊野市教育費補正予算案について事務局からお願いします。
- (事務局) (議案第1号令和3年度熊野市教育費補正予算案について提案)
- (教育長) 議案第1号につきまして質問等はございませんでしょうか。
- (委員) 小学校が1人減って、中学校が1人増えるということですか。
- (事務局) そうということです。小学校は予算編成段階と比較して1人余剰が出てきたことと、逆に中学校費については予想より1人増えた、これは予算編成段階と職員の配置段階の時期がずれていることから1人余分に要ることが判明したというものです。
- (教育長) 小学校から中学校へ自由に人の異動ができませんので。
- (委員) わかりました。
- (教育長) その他ございませんでしょうか。
- (委員) ありません。
- (教育長) そうしましたら、事項4・報告をお願いします。
- (事務局) 今のところ報告はありません。
- (教育長) 報告は無いということなので、事項5・その他に入ります。今後の事業等について、社会教育課をお願いします。
- (事務局) 明日からの緊急事態宣言によりまして、生涯学習事業の方で8月27日の寿学園の活動、28日土曜日の子供囲碁教室、おはなしワクワク、31日の書道教室、9月3日のフラワーデザイン教室、同じく3日のおはなしなかに、9月4日土曜日の子供囲碁教室、9月11日土曜日の子供囲碁教室、幼児のお話会につきましては、事業の中止・延期をさせていただきます。
教育委員会が所管します社会教育施設につきましても、文化交流センターの貸館業務、それから市民会館、歴史民俗資料館、鉾山資料館については休館。図書館につきましては、今年の緊急事態宣言の時と

同じように閉館とし、電話予約による貸し出し業務のみの対応ということにさせていただきます。

社会教育施設、山崎運動公園のテニスコート、多目的グラウンド、野球場、屋内競技場、健康広場、健康増進ハウス、ちびっこふれあい施設、それから防災公園の野球場、屋根付き練習場、市営の総合グラウンド、テニスコート、陸上競技場、野球場、体育館、B&G海洋センターのプール、体育館、それから瀬流荘横の紀和スポーツ公園につきましては、休館・閉鎖ということにさせていただきます。

(教育長) 何か質問等ございませんでしょうか。

(委員) 休館は宣言中だけですか。

(事務局) 現在のところは、9月12日までの宣言期間中ということにさせていただきます。

(教育長) 続いて国体について。

(事務局) 国体について申し上げます。既に委員の皆様もご存じのことかと思いますが、三重とこわか国体につきましては、8月25日三重県より、三重とこわか国体、三重とこわか大会の主催者、日本スポーツ協会、日本障がい者スポーツ協会及び文部科学省、三重県の4者による協議の結果により、中止にすることに合意したという発表がございました。とこわか大会の方につきましては、その時点で中止ということが決まりまして、国体の方につきましては、国体委員会が報道では、本日開催されて中止が正式に発表されると聞いております。

これまでの経緯といたしましては、8月17日に全競技について一律無観客での開催、それから9月25日から10月5日までの大会前に実施される9月4日からの水泳、体操、レスリング、柔道については、7月17日時点では、開催を決定しておりました。ところが、8月21日に県より、8月14日以降これまでにない驚異的な感染拡大とともに、全国の感染状況の悪化、三重県も緊急事態宣言も既に発令されました。とこわか国体、とこわか大会については中止する方向で協議を申し入れるというような発表がなされました。

25日中止の合意、それから、おそらく本日、開催されるスポーツ協会の国体委員会での決定をもって正式に国体の方も決定がされるということになっております。

繰り返しになりますけども、中止の経緯としましては、緊急事態宣言それから三重県内におきましても感染が急拡大しているということ、それからPCR検査の義務付け等を予定していたのですが、仮にこのまま開催した場合、医療機関への負荷の増大が懸念される。それか

ら、大会役員を含む教職員をはじめ、中高生の運営のための協力を予定していたのですが、この傾向からいくと、拡大の恐れもあるということ、それから各競技団体からも不安であるとか厳しいというお声、それから競技に従事する医師、看護師の方にもその確保が困難になる。それから県民からも開催に対する不安を訴える声等々を勘案した結果であると聞いております。

国体の中止に関する情報としては以上でございます。

(教育長) 中止ということは、今言っていました。延期については検討中ということですね。

(事務局) はい。延期につきましては今後、県実行委員会が市町村であったり各種競技団体の意見を踏まえたうえで検討すると言われておりまして、鹿児島国体が延期になった際に、5年後に来るルールが委員会の方で決定しておりまして、およそ中止が決定してから1か月以内ほどで延期の希望をする場合には手挙げをして、仮に三重県が延期を希望した場合、スケジュール的には令和9年、2027年の開催の後ろに回るという予定です。

(教育長) 何か質問ございませんでしょうか。

(教育長) よろしいでしょうか。

(委員) はい。

(教育長) それでは、学校教育課から今後の教育活動についてお願いします。

(事務局) 2学期からの教育活動につきましては、基本的には感染対策を徹底する中で、通常どおり9月1日からおこなってまいります。給食につきましても、食事時の感染リスクを最大限排除しながら予定どおり行う予定です。ただし、クラブ活動につきましては、宣言中は実施いたしません。また、運動会や体育祭、修学旅行等につきましても延期にする方向です。学校への来客についてですが、不要不急の来客についてはご遠慮いただく方向で進めてまいります。これらのことにつきましては、明日の臨時校長会で学校に周知してまいります。周知した内容につきましては、後ほど委員の皆様と共有させていただきます。

(教育長) 昨日の地方紙で見ていただいたとおりですが、一応、保護者には概要だけメールで伝えております。詳しくは1日以降にプリントをお配りするというかたちになっております。

(教育長) 質問等ございませんでしょうか。

(委員) 学校の場合は、今は通常の授業を行うみたいですが、感染が酷くなった場合には、休校やオンライン授業なんかになるかと思うんですけども、大体、目安というかどんなふうになったら、休校にするか

かいった基準は、教育委員会の方で持っているんですか。

(教育長) はい。一応あります。学校教育課。

(事務局) 学校でクラスターになっている場合は休校、中学校区で休校、近隣校区もあわせて考えることとなっておりますが、仮に感染者が1名であつたり、児童生徒の中で陽性者が出た場合には、そのクラス、また学校規模にもよりますが、状況を見ながら判断をしていくこととしております。

(教育長) 今の状況より悪くなった場合は、比較的人数の多い学校は、時間をずらして登校するとか、タブレットを持ち帰って学習するとかということとは予定しております。

それ以外にも決めておりまして、明日、各学校へ周知する予定としております。その内容につきましては、また教育委員さんにお届けすることとしております。

(教育長) その他ご質問ございませんでしょうか。

事項3の議案の承認をしていただくのを失念しておりました。戻って申し訳ありませんが、議案第1号令和3年度熊野市教育費補正予算案について承認いただけますでしょうか。

(委員) はい。

(教育長) ありがとうございます。その他事務局予定はありませんか。

(事務局) (令和3年度総合教育会議の日程調整について提案)

(教育長) その他、全般を通じてなにかありませんでしょうか。

(委員) ありません。

(教育長) それでは、これもちまして、令和3年8月教育委員会会議を閉じさせていただきます。ありがとうございました。